

レスベラトロール分析のご案内

レスベラトロールはブドウの果皮などに含まれるポリフェノールの一種で、近年抗酸化作用をはじめとする機能性、健康に関するさまざまな効能についてマスコミに大々的に取り上げられたことにより非常に注目されている成分です。

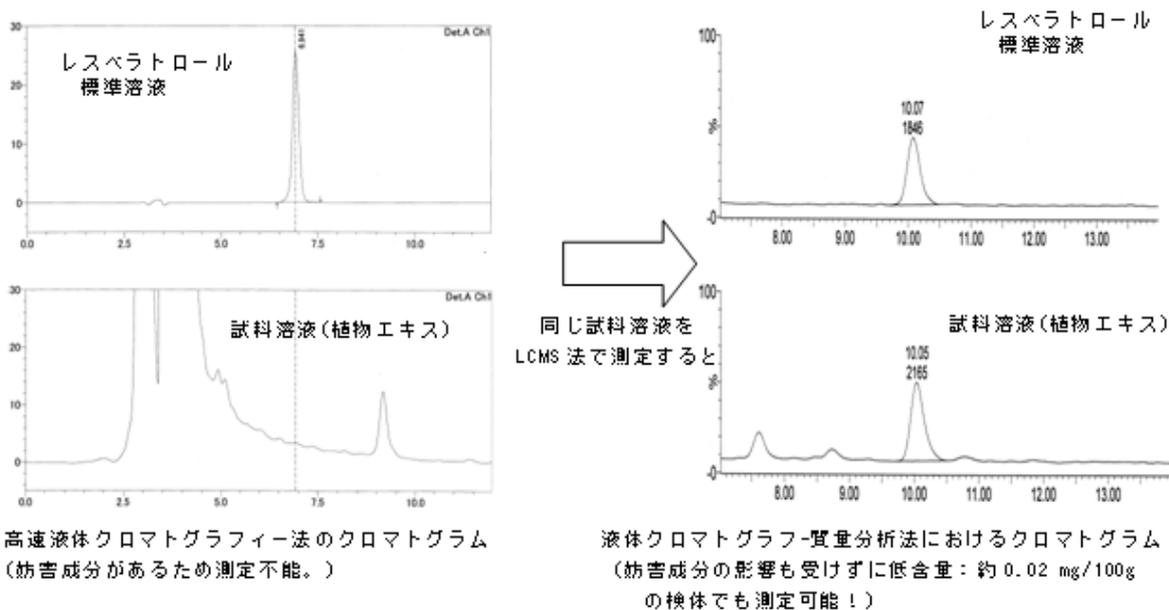
弊財団では平成 13 年度よりレスベラトロールの分析を受託しており、原料及び加工品等につきましても豊富な実績を有しております。

レスベラトロールとして「trans-レスベラトロール」を分析対象としておりますが、レスベラトロールの 2 量体である「ε-ビニフェリン」も受託しております。また、trans-レスベラトロールの異性体である「cis-レスベラトロール」や「レスベラトロール類縁化合物（オリゴスチルベン）」についてもご相談に応じます。まずは、お気軽にお問い合わせください。

検体必要量	10 g 以上
試験検査日数	約 3 週間
定量下限	レスベラトロール : 0.1 mg/100g , ε-ビニフェリン : 0.5 mg/100g
分析方法	高速液体クロマトグラフィー法, 液体クロマトグラフ-質量分析法*1

※1 : 高速液体クロマトグラフィーでは妨害成分や低含量のため測定できないような検体の場合、弊財団では、液体クロマトグラフ-質量分析法 (LCMS 法) に変更して分析を行っております。

以下に、高速液体クロマトグラフィー法では測定不可能でしたが、液体クロマトグラフ-質量分析法では測定可能であった例をご紹介します。



ポリフェノールを総量として評価する「ポリフェノール」の他、弊財団では数多くの植物由来機能性成分の分析や機能性評価のための試験を受託しております。